

九州キリスト教社会福祉事業団 事業団だより

(発行)

社会福祉法人
九州キリスト教
社会福祉事業団

〒871-0162
大分県中津市永添2744
「いずみの園」内

電話 (0979)23-1616(代)

E-mail:
sogocare@deluxe.ocn.ne.jp

「良きサマリア人の心意気」

社会福祉法人
九州キリスト教社会福祉事業団

理事長 富永健司



本年4月2日、建設中であった共生型事業所『福祉の里センターサマリア館』の竣工式が行われました。床面積898平米(272坪)2階建ての立派な建物で①多世代間の交流②共生社会の実現③次世代への文化伝承を三つの目標としています。その完成が地元紙(大分合同新聞)で報道され大きな反響を呼んでいるようです。これまでの高齢者・障がい者のデイサービス、学童保育(児童クラブプリーター)に加え、お母さんと子どもと一緒に楽しめる地域子育て支援センター「ポール」、障がいのある未就学児から学齢期の子どもが集う児童発達支援・放課後等デイサービス「マルコ」が新たに始まりました。また皆さんが利用できる機能回復リハビリ機器もホールに整

備されています。特徴的なのは地域のお祭りや文化を次世代に伝承してもらおうと、町内の打ち合わせにカフェや会議室を提供していることです。すぐ隣には高齢者のための小規模多機能型居宅介護施設「寄り合いセンターいずみ」(通い、泊まり、訪問)、認知症の方のためのグループホームもあります。高齢者・障がい者・児童福祉と管轄の違う行政の壁も感じましたが、全国でも先駆けた新しい地域福祉の姿が実現しました。困っている人を見過ごさない良きサマリア人の視線がそこにはあります。

日本の人口は2010年をピークに人口減少社会に入り少子高齢社会が始まりました。2015年には800万人いるといわれる団

信望愛



いずみの園 since 1978

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大きいものは愛である。

コリントの信徒への手紙 I 13:13

いずみの園のサービス・コンセプト (私たちの取り組み)

- ① アメニティ(快適主義)
快適なサービス、快適な環境、笑顔のサービスを提供します。
- ② ヒューマニティ(人間主義)
心と体の自由を尊重、一人ひとりの尊厳性を大切にしたいサービスの提供を行います。
- ③ ローカリティ(地域主義)
地域と共に歩み、地域の福祉拠点としての役割を果たします。

(4月1日、地域公益課新設)など地域の隠れた声にも耳を傾け、最後までかわり続ける良きサマリア人の心意気を示しています。今後とも温かいご挨拶、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

塊の世代が高齢期に達し、2025年には3500万人の高齢者人口となるようです。そこで国は今、2025年を目標に「地域包括ケアシステム」の構築を急いでいます。「病院、施設から地域、在宅」へ、医療、介護が連携し、在宅サービスを充実させて、住みなれた地域で最後まで暮らしていただくという在宅支援のシステムです。いずみの園はいち早くこのシステムに取り組み、2010年に夜間対応型訪問介護事業(現・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業)を開始しました。要介護の高齢者が自宅で施設と同じサービスを24時間体制で受けることができます。職員は市内の道路を施設の廊下のように縦横に駆け巡って安心のサービスを届けています。近年、社会福祉法人制度の見直しや存在意義が社会の話題となっていますが、九州キリスト教社会福祉事業団は高齢者、障がい者、お母さんや子どもたち、生活困窮者



福祉の里センター サマリア館

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団 2015年度 法人本部事業計画

1. 基本方針

『地域の福祉拠点としての確立』

一昨年、日本経済新聞の特養3億円内部留保金報道に端を発した特養や社会福祉法人への厳しい視線が続いています。社会福祉法人の公益、非営利事業の在り方、法人のガバナンスの実態、理事会、理事長の責任の明確化、経営財務、情報の公開など経営の透明化、社会貢献(地域公益)事業の義務化など社会福祉法人の存在意義を問うような議論が続いています。社会福祉法人が誕生して60年余り、全国に2万ヶ所を超えた社会福祉法人は本来の役割を見失い始め、地域の期待にこたえないという指摘です。そうした中で、ここ数年前から我々はこの流れを察知し、「いずみの園新5か年プラン」を策定し地域のニーズに即した事業を積極的に展開してきました。今後、次世代の社会保障制度、社会福祉法人制度にはまだ不透明なところもありますが、いずみの園は新5か年プランを強力に推進し、地域の福祉拠点としての役割を果たします。

2. 重点目標

- ① 中津総合ケアセンターいずみの園事業の確立
「新5か年プランの推進」
- ② 地域包括ケアシステム事業の推進
「住みなれた地域で最後まで」
- ③ 共生型サマリア館事業の確立
「共生型地域交流スペース・多世代間の交流」
- ④ 障がい(共生)サービス事業の拡充
「元気に働いて社会的自立」
- ⑤ 経営基盤の確立、適正利益の確保
「経常利益、組織体制の確立」
- ⑥ 人材の確保、育成、やりがいのある職場作り
「生き生きとした職員、地域での役割」
- ⑦ 組織変更

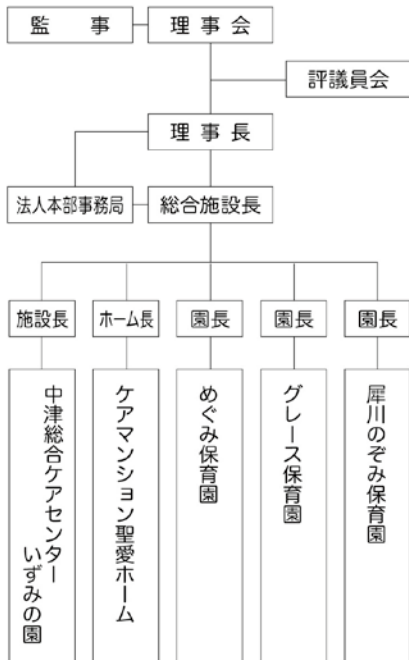
3. 法人本部事業計画

- (1) 理事会の開催
年4回(5月、8月、1月、3月)
- (2) 評議員会の開催
年4回(5月、8月、1月、3月)
- (3) 監事の監査
年1回(5月)
- (4) 役員研修
後援会活動の強化
- (5) 事業団だよりの発行

4. 組織

- (1) 本部 大分県中津市永添2744番地 特別養護老人ホームいずみの園
- (2) 役員
 - 理事長 富永 健司
 - 理事 河村 賢吾 木村 武夫
 - 理事 齊藤 昭夫 島田 晋
 - 理事 滝口 真 多田 玲子
 - 理事 橋本 高幸 廣安慎太郎
- (3) 監事 金枝 豊治 山口 貞嘉
- (4) 評議員
 - 池上 信也 大継 徹朗 河村 賢吾
 - 木村 武夫 齊藤 昭夫 島田 晋
 - 出納 皓雄 滝口 真 多田 玲子
 - 田邊 久伍 谷 直美 堤 健生
 - 富永 健司 野村 一美 橋本 高幸
 - 廣安慎太郎 福成 清子 藤吉 文佳
 - 森分 直樹
- (5) 事務局
 - 有馬 健 山田 幸治 藤本 泰治
 - 堂本 高雄 末延 政光 小松 証子
- (6) 2014年6月1日付 ケアマンション聖愛ホーム ホーム長 熊井カホル
- (7) 2015年4月1日付 めぐみ保育園 園長 島田 晋

5. 組織図



(6) 実施事業、事業所及び施設長

事業	施設・事業所名	施設長
①介護保険事業		
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム いずみの園	富永 健司
短期入所生活介護	特別養護老人ホーム いずみの園ヨハネ館	
通所介護	いずみの園ショートステイサービス	
	いずみの園デイサービスセンターふれんど館	
	いずみの園デイサービスセンターふれあい館	
	いずみの園デイサービスセンター かさぜ	
	中央サポートセンター	
訪問介護	いずみの園ホームヘルパーステーション	
夜間対応型訪問介護	いずみの園コールセンター	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	いずみの園コールセンター24時間サービス	
認知症対応型共同生活介護	いずみの園グループホーム(ペテルハウス)	
	かさぜグループホーム(けやき・いちよう)	
小規模多機能型居宅介護	寄り合いセンターいずみ	
居宅介護支援	いずみの園介護保険サービスセンター	
訪問看護	いずみの園訪問看護ステーション	
②障害者相談支援	障害者生活支援センターエマオ	熊井カホル
③多機能型事業所(A型・B型)	ワークセンターシャローム	
④介護実習普及センター	大分県介護・実習普及センターいずみの園	
⑤地域包括支援センター	中津市地域包括支援センターいずみの園	
⑥放課後児童クラブ	放課後児童クラブピーター・マルコ	
⑦日中一時支援事業	日中一時支援事業所マルコ	
⑧児童発達支援事業所	児童発達支援放課後等デイサービスマルコ	
⑨放課後等デイサービス事業所	児童発達支援放課後等デイサービスマルコ	
⑩地域子育て支援拠点事業所	地域子育て支援拠点事業所ボール	
⑪診療所	クリニックいずみ	
通所リハビリテーション	リハビリセンターいずみ	
⑫有料老人ホーム	シニア・レジデンスいずみの森	
⑬ケアハウス	ケアマンション聖愛ホーム	
⑭保育所	めぐみ保育園	
	グレース保育園	廣安慎太郎
	犀川のぞみ保育園	池上 信也

2015年度 中津総合ケアセンターいずみの園基本方針

『地域の福祉拠点としての確立、新5か年プランの推進』

社会保障関係費が110兆円を超え、2025年には150兆円に達するといわれています。その半分を医療と介護が占めており、医療と介護の改革が今後の最重要課題になります。さらに、子ども子育てが社会保障体制の4本柱目に加えられ介護財政の将来は厳しいものとなりそうです。先の国会で医療介護総合確保推進法が成立し、国は、2025年までに「地域包括ケアシステム」を強力に押し進め完成させる予定です。これは、医療と介護が連携し、「施設、病院」ではなく「地域、在宅」でその人らしく最後まで暮らしていただくという高齢者支援システムです。

そうした中で、ここ数年前から、我々はこの流れを捉え、2010年から地域包括ケアの中心的役割を持つ24時間のホームヘルパーサービスや小規模多機能型居宅介護事業を開始しました。2012年には「いずみの園新5か年プラン」を策定し、地域のニーズに即した事業を積極的に展開してきました。今後、次世代の社会保障制度、社会福祉法人制度改革にはまだ不透明なところもありますが、いずみの園は新5か年プランを強力に推進し、地域包括ケアシステムと地域の福祉拠点としての役割を果たします。

1. 中津総合ケアセンターいずみの園事業の確立

「新5か年プランの推進」

①地域包括ケアシステム事業の推進

「住みなれた地域で最後まで」

- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護「24時間コールセンター」
- ・ 小規模多機能型居宅介護「寄り合いセンターいずみ」
- ・ 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）
認知症高齢者等にやさしい地域づくり
- ・ 生活困窮者対策等地域公益事業
地域公益課の新設
- ・ 行政、社協、商工会議所事業との連携

②共生型サマリア館事業の確立

「共生型地域交流スペース・多世代間の交流」

- ・ 地域子育て支援事業
- ・ 児童発達支援事業
- ・ 放課後等デイサービス事業

③障がいサービス事業の拡充

「元気に働いて社会的自立」

- ・ 部名を「共生サービス事業部」と変更
- ・ 就労継続支援事業A・B型ワークセンターの拡充
- ・ グループホーム事業の研究

2. 経営基盤の確立、適正利益の確保

「経常利益、組織体制の確立」

- ・ 介護報酬減収対策、増収は地域の信頼の証
- ・ 経営基盤、組織体制の確立 法人本部事務局体制
- ・ 各部独立採算制、経営分析の実施

3. 人材の確保、育成、やりがいのある職場作り

「生き活きとした職員、地域での役割」

- ・ 人材確保関連具体化検討チームの設置
- ・ メンタルヘルス計画
- ・ 働いてみたい職場
- ・ 職場の待遇労働環境の改善



九州キリスト教社会福祉事業団 2014年度献金報告

(敬称略させていただきます)

● 個人・団体の部 ●

赤嶺琴美	小倉佳子	島田 晉	西野貞雄	宮瀬 清
秋吉照夫	小畑恒美	末廣忠士	沼野真奈美	宮野 学
朝吹幸子	オフィスワタナベ	園部達也	橋本高幸	向 久美子
泉 琉江	笠原光雄	園部千鶴子	橋本初枝	守田 收
佛一粒社ヴォーリス 建築事務所	加藤美智代	多田玲子	東島幸子	安田 たか子
稲熊康伴	金谷マリ子	田中善五郎	東 千恵子	安田 薫
稲益九重	川崎豊子	谷口克己	平川 つぐみ	山下 猛
今井洋子	河村賢吾	田畑徳夫	廣安 慎太郎	山城 順
上野シズ子	木佐貫重子	筒井讓司	福岡市民クリスマス 実行委員会	山本恭平
梅林豊治	岸川信幸	堤 健生	副島英夫	吉田秀久
大倉健男	木村俊子	鶴田広幸	遺言執行者三井住友 信託銀行	吉高國彦
大島義太郎	後藤和子	都甲豊子		吉高美籠
佛オーツ代表取締役 大波多健二	齊藤昭夫	富永真次	藤吉文佳	老人はげみの里見会
小川内ヤヨイ	佐々木光代	富永安子	本間都志輝	和田加代子
	佐藤智子	永添静香	松尾 学	
	四熊フサ	中野佐代子		

● 教会関係の部 ●

(教会：大分県内)	西都教会	(教会：九州以外)	佐世保教会女性会
宇佐教会	島原教会	岡山信愛教会	津屋崎教会女性の会
大分教会	筑紫教会		日本キリスト教団 戸畑教会婦人部
中津教会	錦ヶ丘教会	(学校・保育園・幼稚園)	福岡聖パウロ教会 婦人会
中津扇城教会	福岡女学院教会	愛隣幼稚園	福岡中部教会婦人会
日出教会	福岡城東橋教会	いずみの園フェスタ	福岡中部教会婦人会
別府不老町教会	福岡中部教会	グレース保育園つくしの会	門司大里教会 壮年部・女性部
三重教会	福岡弥生教会	周船寺第二幼稚園	宮崎清水町教会女性会
由布院教会	福岡渡辺通教会	福岡女学院中学・高校 宗教部	門司教会婦人会
(教会：九州)	宮崎清水町教会	めぐみ保育園	
北九州復興教会	宮崎教会	(教会婦人会)	北九州復興教会女性会
九州教区事務所	門司教会		小倉東篠崎教会婦人会
国分教会	門司大里教会		
小倉徳力教会	八代教会		

献金のお礼とお願い

今年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて、ご高承のとおり、昨今の福祉を取りまく環境は厳しい状況にありますが、いずみの園や各保育園の諸事業の働きは、全て順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援いただいております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

このたび、いずみの園では、「共生社会」の実現をめざして、高齢者、障がいのある児・者、子ども・子育て中の母親への支援及び地域の方の三世代の交流の場づくりとしての「福祉の里センター サマリア館」が「かきぜサポートセンター」内に完成し、4月より開所いたしました。今後とも、皆様の絶大なる御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

二〇一五年四月

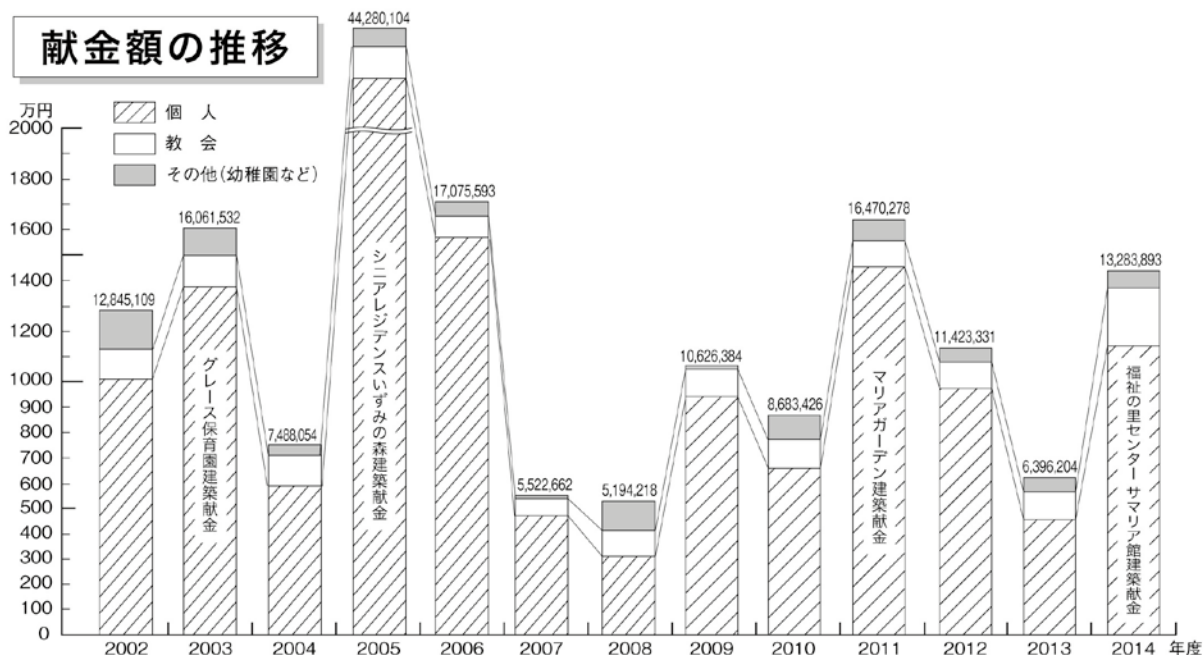
理事長 富永 健司

献金額の推移

単位:円

2002年度	12,845,109
2003年度	16,061,532
2004年度	7,488,054
2005年度	44,280,104
2006年度	17,075,593
2007年度	5,522,662
2008年度	5,194,218
2009年度	10,626,384
2010年度	8,683,426
2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331
2013年度	6,396,204
2014年度	13,283,893

献金額の推移



▼ 献金のご案内 ▲

【献金使途】

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他

【送金方法】

- ① 現金送金
大分県中津市永添二七四四
いずみの園内
- ② 銀行振込
大分銀行 大貞支店
口座番号 普 6379
- ③ 郵便振替口座払込
口座番号
01750・8・130861

【名義】

社会福祉法人
九州キリスト教社会福祉事業団
理事長 富永 健司
(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

ケアマンション 聖愛ホーム

ホーム長 熊井カホル



新しい年度を迎えました。昨年は、天にお送りした方や他施設へ住み替えをなさった方など、4名の方々が退去され、新たに入居された4名の方々もご自分らしい生活を確立されています。聖愛ホームは多くの皆様に祈り支え守られ、快適な環境の中で、現在は66歳から101歳の50名の方々がご自身が主役の人生を楽しんでいます。今年で早20年という節目を迎えました。鉄筋4階建ての建物も少し手入れが必要になり、外壁やエレベーター、空調や浴室などの改修を今年の4月から6月にかけて予定しています。開設20周年を迎える9月には新たに耐震性も強化され、入居者の皆様がより安心安全な住まいとしてさらに整えたいと思います。

これからも先人が積み上げてきた豊かな生活の質とサポート体制を磨いて、法人設立の基本理念である「キリスト教の愛と奉仕の精神」に堅くたつて、ご利用者に常に尊敬の思いをもって謙虚に仕える施設を目指していきたいと思っております。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

めぐみ保育園 (大分東教会)

園長 島田 晋

2014年には新会堂を柳通り(日岡)に建築し、旧会堂跡地に新園舎を増設しました。保育園の定員が90名から120名となり、1年を経過しました。教会堂は会堂と牧師館が一体となった構造で、コンクリートの打ちっ放しです。「信徒の友2015年1月号」に紹介の記事を掲載しているので参照ください。全国の教会から貴重な献金が今も届いており、感謝に堪えません。本当にありがとうございます。

会堂の建築から数ヶ月遅れて、保育園の園舎増築の工事が始まりました。旧会堂における最後の礼拝には、ゆかりの人々が集い、名残を惜しまれました。その跡地には、屋上の周り窓枠の日除けをオレンジ色、壁面をクリーム色に塗った「地中海を望むイタリアの住宅」を思わせる「増設の園舎」を建築しました。中の設備もトイレをはじめ最新のものとなっております。2014年の4月から使いはじめ、今年の春も桜の老木が優しいピンク色の花を咲かせ、4月2日に挙行された入園式を祝福していました。2015年度は127名の園児でスタートしました。



犀川のぞみ保育園 (犀川教会)

園長 池上 信也



犀川のぞみ保育園は3月に途中入園児があり、定員40名が満たされたのも束の間、3月末には卒園者8名、退園者2名を送り出し、4月の入園児がないために30名という厳しい船出になりました。併設の児童クラブも、犀川地区の児童クラブが新制度下で統合されることとなり、12年間の役目を3月末で終えました。

新年度は職員配置に余力があるため、この期に休日保育を開始することに致しました。犀川地区だけでなくみやこ町全域で休日保育の実施園がなく、祝日も勤務日となっている保護者の方々からは歓迎の声があり、早速利用希望があります。

新入園児のない4月を、保育内容を見直す好機としてとらえ、何よりキリスト教保育の原点に立ち戻って、地域の方々に選んでいただける保育園となるように新しくされつつ、子どもたちと神様を讀める日々を過ごしたいと願っています。経済的には大変厳しい1年となりますが、どうぞ祈りに覚えてお支えくださいますようお願いいたします。

グレース保育園 (中津教会)

園長 廣安慎太郎

3月21日、第41回卒園礼拝がもたれ、29人の園児がグレース保育園を卒園しました。今年度は新入園児19人を迎え、新年度がスタートします。新年度の年主題は「平和をつくる」(マタイによる福音書5章97節)と掲げました。

「愛されている」と感じる思いが、人を愛する気持ちを育てます。大切にされているという「心が満たされる経験」をした子どもは、新しく出会ったお友達を大切に思うことが出来ます。心は人間の中心であると思います。グレース保育園が、子どもたちの心の中に、見せたいもの、心で感じさせたいものは、神様の愛です。神さまの愛で心を満たして欲しいと願っています。

平和教育の基本は、幼児の心の中を、たっぷり愛情で満たし、遊びや生活、お話や絵本を通して、平和の精神で満たすことです。愛で満たされた子ども達が平和を奏で、平和をつくる人になることを願っています。

